

ニュースリリース

NEWS RELEASE

グッチ (ラグジュアリー・ロウ)

世界中の少女と女性のエンパワーメントを支援する
グッチ GUCCI グローバルプロジェクト

チャイム・フォー・チェンジ #CHIMEFORCHANGE

ジン「CHIME」最新号日本特集で #StandWithWomen キャンペーン進捗を発表
新諮問委員にシネイド・バークやジェレミー・O・ハリスら

“教育・健康・公正”を活動の柱としてグッチが 2013 年に設立したグローバルプロジェクト「チャイム・フォー・チェンジ (Chime For Change)」。設立委員の 1 人にサルマ・ハエック・ピノー(俳優)を擁し、世界中の少女と女性のエンパワーメントを支援する活動を続けている。今年 5 月にはケリング財団と共に、COVID-19 パンデミック下で発生しているジェンダーに起因する暴力や差別に立ち向かう #StandWithWomen (スタンド・ウィズ・ウィメン)キャンペーンを始動。今月発行されたジン(Zine)「CHIME」最新号日本特集の中で、キャンペーンの進捗を発表している。またプロジェクトの諮問委員会拡充のため、シネイド・バークほか 4 人を新メンバーに迎え、ジェンダー平等の実現など活動のさらなる強化推進を公約した。



#StandWithWomen 主な進捗状況

有色人種、トランスジェンダー、先住民族、障害のある人を含む世界中の女性と少女たちの健康、安全、人権を支援し擁護する草の根団体と協働している非営利パートナーに活動資金を提供している。

- **Global Fund for Women:** 香港、ブラジル、メキシコにおいて、女性が直面している問題に現地で組織的に取り組むことができるよう、若いリーダーを育成。
- **Equality Now:** 若い女性活動家たちを結びつけ連携して、中東及び北アフリカにおける人種の進展を推進。
- **Ms. Foundation for Women:** 主に非白人女性と少女を対象とした運動の創設と活動に対する革新的なアプローチに資金を提供。

- **Chayn Italia**: ジェンダーに起因する暴力を経験した女性のための地域サービスを行っている団体へ、オンライントレーニングを展開。
- **Rosa**: 新型コロナウイルス対策基金を立ち上げ、イギリスの草の根女性団体に助成金を授与、女性と少女たちへのサポートを継続。

「Chime For Change とグッチは、コロナ禍が女性や少女に及ぼす不当な影響や、彼女たちをサポートする草の根団体のリソースには限界があるという事にいち早く気づき、#StandWithWomen キャンペーンを通じ早期から行動を起こしました。私たちは皆、一所懸命に働いていますが、最も困難な時期におけるジェンダー平等実現への彼らのコミットメントには感謝しています」と Equality Now エグゼクティブディレクター、ヤスミン・ハッサンは話している。

#StandWithWomen への寄付はキャンペーンの非営利パートナーのウェブサイトでは受け付中。
globalgiving.org/standwithwomen (英語)

Chime For Change は、パンデミック時に少女や女性が被る体系的な問題に立ち向かうため、ジェンダー平等と暴力阻止を目標にヘルシーなマスキュリニティを推進するプロムンド (Puromundo) の協力のもとローンチした、ケリング財団のグローバル・ボーイフッド・イニシアチブ (Global Boyhood Initiative) に参加。イニシアチブは (4~13 歳の) 少年らが健全な情緒や連帯意識を育み、不平等に声をあげ、ステレオタイプから自身を解放できるように大人が教育、指導、模範を示すための必要なリソースを提供、支援を行う取り組みだ。少年らが素晴らしく、複合的な存在となり、健康で情緒的、非暴力の男性として成長し、最終的には暴力を阻止しジェンダー平等を実現できるよう、長期的展開で社会システムの変革に注力していく。これはグッチのクリエイティブディレクター、アレッサンドロ・ミケーレがコレクションで発表している有害なマスキュリニティに対する挑戦や自己表現の自由への賞賛という、ジェンダー・ニュートラルなアプローチにも一貫する。

ジン「CHIME」第2号

ジェンダーの平等を目指して闘う世界中の活動家やアーティストの声をより大きなものにするためのジン「CHIME」最新号が今月発刊され、日本社会におけるフェミニズムやジェンダー及び自己表現にスポットを当てた特集が組まれている。ほか障害を持つ女性と少女、インターセクショナル・フェミニズム、トランスジェンダー同士の交流、難民、女性性器切除 (FGM)、児童婚といった多様なトピックとストーリーを紹介し、読者へも行動を呼びかける。ジンはフィレンツェのグッチ ガーデンとニューヨークのグッチ ウースター ブックストアをはじめ世界各地の厳選された書店に置かれ、日本では東京・代官山の蔦屋ほか 6 カ所で日本語版が配布されている。最新号の日本語版と英語版、及び過去に発行された「CHIME」は下記ウェブサイトでダウンロードして閲覧可能。

<https://chime.gucci.com/zines/> (英語)

「CHIME」はオーガナイザーでライターのアダム・イーライが編集し、イタリアのビジュアルアーティスト MP5 がアートディレクションを担当している。日本にフォーカスした最新号では、1910 年代に台頭した日本初のフェミニストによる文芸誌「青鞥」の女性たちをフィーチャー。表紙には彼女らの写真を掲載し、内容はエッセイやインタビュー、アートワークで構成されている。寄稿者は東京の寿司店オーナーであり寿司職人の千津井由貴、クィアのフェミニストと

して活躍するライターで日英バイリンガルのジン「B. G. U.」を創刊した森本優芽、インターセクショナル・フェミニズムとインクルージョンの理念に基づいてパーティイベントを企画・開催している「WAIFU」のメンバーなど。

MP5 が表現する「チャイム・フォー・チェンジ」のアイデンティティ・アートは、ジェンダーやあらゆるレッテルで区別されることのない人々のシルエットが、シャープで鮮やかなイエロー、ブラック、ホワイトのグラフィックで描かれる。そこには現実に対しての批判かつ政治的なメッセージが込められている。

チャイム・フォー・チェンジ諮問委員会

ジェンダーの平等のために闘う声をさらに結集していくため、「チャイム・フォー・チェンジ」は諮問委員会の新メンバーにシネイド・バーク(活動家・作家)、ジェレミー・O・ハリス(劇作家)、アマンドラ・ステンバーグ(俳優・アーティスト・活動家)、テレサ・ヤンガー(Ms. Foundation for Women CEO 兼社長)の4人を迎えた。その他のメンバーはオフィシャルサイト上で紹介されている。

chime.gucci.com (英語)

###

チャイム・フォー・チェンジ #ChimeForChange

2013年設立以来6年間にわたり、世界89カ国の非営利プロジェクト430件と160のパートナーへの資金提供を続けてきている。その恩恵を受けた少女と女性は全世界で57万人以上、家族やコミュニティは300万世帯に及ぶ。今後も新世代リーダーのエンパワーメントとより公正な世界の実現のため、世界中のパートナーたちと共に新プロジェクトを支援していく。

グッチ エキリブリアム(Equilibriums)

クリエイションが持つ美しさと自らが信奉する倫理の両立を図ることを掲げ、地球環境と人々の発展を目指したグッチの取り組み。1企業として地球の限りある資源を有効に活用し回復することに努め、人々のポジティブな変革を実現するため、その多様性、ジェンダーの平等、協調性を推進し、人々が創造したり学んだりすることを積極的に後押しする。創業100周年を迎えるにあたり、今後数10年間でさらに地球保護とサステナビリティの向上にフォーカスすることを公約している。エキリブリアムの取り組みは、ウェブサイトやインスタグラムでも紹介。

<https://www.gucci.com/jp/ja/st/our-commitment> (日英語)

[Instagram.com/GucciEquilibrium](https://www.instagram.com/GucciEquilibrium)

ケリング財団 (Kering Foundation)

2008年設立以来、ケリング財団はあらゆる文化と社会階級に存在する暴力を根絶するために闘ってきた。影響力を最大限に発揮するため、事業展開をしている主要三地域(アメリカ大陸、ヨーロッパ、アジア)では、現地パートナーと協働し活動を進めている。同財団は暴力を乗り越えてきた女性に対して様々なサポートをする現地団体を支援。2018年以降は女性への暴力抑制のため、アメリカでは「プロムンド」、メキシコでは「ヘンデス」といった防止プログラムを通じて若い世代、特に青少年に対する働きかけを行っている。さらに、ケリング社内や社会全体における人々の行動を変化させるための模索も続け、同社員に向けては家庭内暴力に対処するためのトレーニング・セッションを実施。2018年にはFACE財団と協力し、性的要因の暴力に

反対する活動に取り組む企業ネットワーク「One in Three Women」をヨーロッパで初めて創設した。国際的な意識啓発キャンペーン（「女性に対する暴力撤廃の国際デー」に合わせた「ホワイトリボン・フォー・ウィメン」）を主催。同キャンペーンには 35000 人のケリング社員が世界各地で参加している。

www.keringfoundation.org (英語)

* * * * *

贅沢なショッピング空間を提供するワイキキのランドマーク、ラグジュアリー・ロウ・アット・[2100 カラカウア・アベニュー](#)。その中でも最大店舗面積を誇るグッチは現在、毎日午後 12 時から午後 6 時まで時間を短縮して営業中です。

お越しの際は午前 11 時から午後 6 時までご提供中の無料バレー・パーキングをご利用ください。

ラグジュアリー・ロウ及びエリート・パーキング(バレー・パーキング チーム)は CDC とハワイ州当局が定めたコロナ対策を遵守し、お客様やスタッフ、そしてその家族らの安全を第一に、日々の衛生管理を徹底しています。

###

【本件に関するお問い合わせ】

Nashimoto & Associates

1833 Kalakaua Avenue, Suite 201
Honolulu, Hawaii 96815
Phone: (808) 955-9361
Fax: (808) 955-9742
Email: info@nashimoto.com

Luxury Row

Laurie Akau / Management Office
2100 Kalakaua Avenue
Honolulu, Hawaii 96815
Phone: (808) 922-2246
Email: laurie.akau@cbre.com

Gucci Media Contact

Claudio Monteverde
Gucci / Global Head of Corporate Communication
Email: claudio.monteverde@gucci.com